

第46回全国高等学校総合文化祭
茶道部門参加要領

1 日時

令和4年8月1日(月)	午前9時30分から午後5時まで(予定)	
	オプションナルフィールドワーク①	
8月2日(火)	午前9時30分から午後5時まで(予定)	第1部
8月3日(水)	午前8時30分から午後5時まで(予定)	第2部
8月4日(木)	午前8時30分から午後5時まで(予定)	
	オプションナルフィールドワーク②	

2 会場

オプションナル フィールド ワーク①	会場名	向島百花園
	所在地	〒131-0032 東京都墨田区東向島三丁目18番3号
	電話番号	03-3611-8705
	HPアドレス	https://www.tokyo-park.or.jp/park/format/index032.html
	会場名	東京都立墨田川高等学校
	所在地	〒131-0032 東京都墨田区東向島三丁目34番14号
	電話番号	03-3611-2125
	HPアドレス	http://www.sumidagawa-h.metro.tokyo.jp/
第1部	会場名	国立オリンピック記念青少年総合センター
	所在地	〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3番1号
	電話番号	03-3469-2525
	HPアドレス	https://nyc.niye.go.jp/
第2部	会場名	護国寺
	所在地	〒112-0012 東京都文京区大塚五丁目40番1号
	電話番号	03-3941-0764
	HPアドレス	http://www.gokokuji.or.jp/
	会場名	三井記念美術館
	所在地	〒103-0022 東京都中央区日本橋室町二丁目1番1号
	電話番号	050-5541-8600
	HPアドレス	http://www.mitsui-museum.jp/
	会場名	東京都立富士高等学校
	所在地	〒164-0013 東京都中野区弥生町五丁目21番1号
電話番号	03-3382-0601	
HPアドレス	http://www.fuji.metro.tokyo.jp/	
オプションナル フィールド ワーク②	会場名	東京都立深沢高等学校
	所在地	〒158-0081 東京都世田谷区深沢七丁目3番14号
	電話番号	03-3702-4145
	HPアドレス	http://www.fukasawa-h.metro.tokyo.jp/

3 参加資格

全国高等学校総合文化祭開催基準規程第10条に基づき、参加資格を有する者とします。

4 参加負担金

第46回全国高等学校総合文化祭の協賛部門においては、参加負担金の徴収はありません。

5 著作権等について

- (1) 参加校、出演者、出品者等は、著作権、肖像権、プライバシー等の権利者の許諾が必要な場合は責任をもって所定の手続きを行ってください。なお、東京大会では、開会式及び講演会を収録

し、動画配信サイト上で当日のリアルタイムでのライブ配信及び後日に繰り返し再生可能なオンデマンド配信を予定しています。万が一権利の侵害から生じるトラブルが発生した場合、本大会実行委員会は、一切の責任を負いません。

- (2) 発表等にかかる著作権は、全国高等学校文化連盟に帰属するものとします。
- (3) 本大会実行委員会は、参加者等の肖像（演奏・演技・展示・発表・競技等を行っている様子や肖像、衣装、シナリオ、対戦表、作成物等）及び著作物、展示したものの写真や映像の、全部又は一部を、記録集等の紙媒体の作成、DVDディスク又はBlu-rayディスク等の映像記録媒体の作成、ウェブページ、SNS（Twitter、Instagramなど）等への掲載、各種メディア（テレビ・新聞・雑誌・インターネットなど）及び総文祭後催県、地方公共団体等に提供し、活用することがあります。あらかじめ御了承ください。

6 参加団体数及び参加人数

特に定めません。ただし、会場やオプションフィールドワークの収容人数を上回る場合は、茶道部門委員会事務局で調整することがあります。

7 大会日程

- (1) 【令和4年8月1日（月）】オプションフィールドワーク①

内容	時間	会場
茶席研鑽会・ 絵付け体験	9:30～17:00	向島百花園 東京都立墨田川高等学校

※ 所要時間は2時間10分程度です。グループごとに指定時刻に集合していただきます。

- (2) 【令和4年8月2日（火）】第1部

内容	時間	会場
受付	9:00～9:30	国立オリンピック記念 青少年総合センター
開会式	9:30～10:00	
講演会	10:00～10:50	
茶席研鑽会	11:00～17:00	
茶杓研修会		
交流会		

- (3) 【令和4年8月3日（水）】第2部

内容	時間	会場
茶室研修会	8:30～17:00	護国寺
文化財鑑賞会		三井記念美術館
懐石研修会		東京都立富士高等学校
閉会式		東京都立富士高等学校
	グループごとに実施	

※ 所要時間は6時間から6時間30分程度です。グループごとに指定時刻・指定会場に集合し、3会場をまわって研修をします。

- (4) 【令和4年8月4日（木）】オプションフィールドワーク②

内容	時間	会場
茶席研鑽会・ 「清明亭」見学	8:30～17:00	東京都立深沢高等学校 「清明亭」

※ 所要時間は1時間20分程度です。グループごとに指定時刻に集合していただきます。

※ 参加申込み後に参加校ごとの日程詳細を作成し、お知らせします。

8 オプショナルフィールドワーク概要

【令和4年8月1日（月）】オプショナルフィールドワーク①
<p>東京スカイツリーを見上げる東京下町で、江戸の風情を感じてみよう！ － 江戸の窯 隅田川焼歴史探訪 －</p> <p>向島百花園は、江戸の町人文化が開花した11代将軍徳川家斉の時代に、骨董商であった佐原鞠塙が向島の地に開園した大名庭園とは違った趣の庭園です。園内には梅や詩歌にゆかりの深い草木が植えられ、将軍をはじめとする武士や多くの文化人たちが訪れて四季を楽しんだと言います。鞠塙が、隅田川中州等の土を使って園内で焼かせたことに始まる焼き物が隅田川焼で、『伊勢物語』第9段「東下り」の「名にし負はば いざこと問はむ都鳥 わが思ふ人はありやなしやと」の歌にちなんだ都鳥や、園内の草花をモチーフにしたものが制作されてきました。都鳥は、とうきょう総文2022大会マスコットキャラクター「ゆりーと」のモチーフであるユリカモメとも言われています。来園者が、土産物として購入したり、自ら絵付けをし、散策中に焼成して仕上がったものを持ち帰る席焼が評判となりました。現代の東京の風景を代表するともいえる東京スカイツリーを望む庭園を訪れて、昭和20年3月の東京大空襲で焼失し完全に途絶えた窯を復興して当時の席焼の一部を再現した「絵付け」を体験してみませんか。</p> <ol style="list-style-type: none">(1) 将軍が御成りになったことに由来する御成座敷(再建)で茶席研鑽会(2) 園内散策、絵付け図案収集(3) 隅田川焼復興窯見学(4) 隅田川焼絵付け体験 <p>※1 素焼きをした抹茶茶碗または都鳥香合に絵付けをしていただきます。「参加部門に関する基本調査」御記入の際に選択してください。</p> <p>※2 絵付け体験での制作物は、後日、着払いにて学校ごとに送付させていただきます。実費の負担を御了承ください。</p>
【令和4年8月4日（木）】オプショナルフィールドワーク②
<p>東京都立深沢高等学校の敷地内にある東京都選定歴史的建造物のお茶室で一服！ － 崖地を利用した木造懸造りの茶室「清明亭」見学 －</p> <p>長谷川町子の漫画「サザエさん」の町として知られる世田谷区桜新町から深沢にかけての地域は、明治末期以降、都心に通勤・通学する人々のために開発され、美しい桜並木など自然に恵まれた住宅地として発展した地域で、大正から昭和初期には官吏や実業家に分譲され、著名人の別荘などが多くありました。「清明亭」は、昭和6年に、わかもと製菓創業者の長尾欽彌氏の住居として広大な敷地に建てられた邸宅の離れだった部分で、現在は東京都が所有し、東京都立深沢高等学校の施設として活用されています。設計は、明治神宮宝物殿の造営や日光東照宮をはじめとする日光社寺大修繕工事を手掛けたことで知られる大江新太郎氏によるもので、一般の住居には珍しい木造懸造りの構造の、1階和室の東に釣殿や能舞台を連想させるように張り出した部分や、2階の洋室、鉄筋コンクリート造りの地下室など、日本の伝統建築と西洋建築が融合したモダンな近代和風建築の造りが特徴的です。かつて、この建物を囲んでいた、迎賓館赤坂離宮「游心亭」の作庭にも関わった岩城亘太郎氏が造園した池や築山を配した庭園を想像しながら、一服を楽しんでみませんか。</p> <ol style="list-style-type: none">(1) 「清明亭」見学(2) 茶席研鑽会

9 参加申込

提出書類の様式データファイルは、第46回全国高等学校総合文化祭大会公式ホームページ(<https://tokyo-soubun2022.ed.jp/>)からダウンロードして御使用ください。

(1) 参加校から各都道府県高等学校（芸術）文化連盟への提出書類

- ア 提出締切は、各都道府県高等学校（芸術）文化連盟の指示に従ってください。
イ 提出するデータのファイル名は「部門名 都道府県名 学校名 書類名」としてください。
(例：茶道 東京都 東京都立●●高等学校 様式1・2)

提出書類		送付方法
「参加申込書」	様式1	作成したファイルを メール添付により送付
「参加部門に関する基本調査」	様式2	

(2) 参加校から開催県（東京都）茶道部門委員会事務局への提出書類

- ア 提出締切は、**令和4年5月11日（水）必着**です。
イ 提出するデータのファイル名は「部門名 都道府県名 学校名 書類名」としてください。
(例：茶道 東京都 東京都立●●高等学校 様式3)
ウ 提出するデータは、一つのファイルにまとめ、まとめたファイル名を「部門名 都道府県名 学校名」として提出してください。(例：茶道 東京都 東京都立●●高等学校)
エ データ提出先は、開催県（東京都）部門委員会事務局 E-mail sadou@section.metro.tokyo.jp です。(12 問合せ先参照)

提出書類		送付方法
「参加申込書」	様式1	作成したファイルを メール添付により送付
「参加部門に関する基本調査」	様式2	
「プログラム用原稿」	様式3	

※ 「プログラム用原稿」については、参加校紹介文300字以内及び活動写真1枚のデータ提出をお願いします。

10 会議

内容	日程	時間	会場
顧問会議	令和4年8月2日（火）	13:00 ~ 14:00	国立オリンピック記念 青少年総合センター

11 その他

- (1) 詳細については、「実施要領」でお知らせします。なお、「実施要領」は令和4年5月下旬以降、大会公式ホームページにおいて公表する予定です。
(2) 本参加要領の内容は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況等により、変更する場合があります。
(3) 第46回全国高等学校総合文化祭への参加に当たっては、マスクの着用や健康観察の実施など、実行委員会が定める新型コロナウイルス感染拡大防止対策を確実に行っていただきます。
(4) 昼食については、参加申込後のお知らせにおいて、近隣の飲食施設を御利用いただいたり、会場内売店で購入又は持参の弁当等を会場内控室等でお取りいただいたりするよう、お願いする予定です。会場の規定や研修内容等の都合により、**茶道部門会場では、「おもてなし弁当」の配布は予定しておりません。「おもてなし弁当」は、注文しないようお願いいたします。**

12 問合せ先

	茶道部門委員会事務局	実行委員会事務局
所在地	〒113-0033 東京都文京区本郷一丁目3番3号 東京都教職員研修センター8階 801(2)(3)	〒113-0033 東京都文京区本郷一丁目3番3号 東京都教職員研修センター8階 801(2)(3)
名称	東京都教育庁指導部指導企画課 全国高等学校総合文化祭担当 部門専門官 のむら まこ 野村 真子	東京都教育庁指導部指導企画課 全国高等学校総合文化祭担当
連絡先	TEL 03-3830-1215 E-mail sadou@section.metro.tokyo.jp (受信専用アドレス)	TEL 03-3830-1213 E-mail tokyosoubun2022@section.metro.tokyo.jp (受信専用アドレス)
その他	大会公式ホームページ https://tokyo-soubun2022.ed.jp/ に大会に関する情報を掲載しますので、定期的に御確認ください。	